

ヤフー、デジタルチケットサービス「PassMarket」を活用し、 「店舗型東京版新型コロナ見守りサービス」の提供を開始

～ 東京都の新型コロナ・テックパートナーに参画 ～

ヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）は、東京都と「店舗型東京版新型コロナ見守りサービスに係る新型コロナ・テックパートナー企業に関する覚書」を2020年6月26日（金）に締結しました。これにより、東京都の新型コロナ・テックパートナーとしてデジタルチケット販売サービス「PassMarket（パスマーケット）」の機能を活用し、「店舗型東京版新型コロナ見守りサービス」の提供を開始します。



「店舗型東京版新型コロナ見守りサービス」は、新型コロナウイルスの市中感染リスクの抑止を目的に、都立施設で導入が始まっている「東京版新型コロナ見守りサービス」の対象範囲を民間の飲食店などの店舗にも拡大したものです。東京都が2020年6月12日から協力事業者を公募（※1）したことを受け、Yahoo! JAPANは「PassMarket」のサービス提供を応募した結果、このたび選定されました。

「PassMarket」が提供する「店舗型東京版新型コロナ見守りサービス」は、「事前申込み方式」と「店舗訪問時方式」の2種類の登録方法があります。「事前申込み方式」はユーザーが店舗を訪問する前に、「PassMarket」のウェブサイト上で対象店舗のチケットを入手します。その際に、ユーザーはメールアドレスとニックネームを入力します（※2）。「店舗訪問時方式」はユーザーが店舗を訪問した際に店頭の二次元コードを読み取り、「PassMarket」に掲載されている対象店舗のウェブサイトアクセスして「事前申込み方式」と同じ操作をします。

これらにより、店舗で新型コロナウイルス感染症の感染者集団（クラスター）が発生した場合に、店舗は登録したユーザーへ、「PassMarket」のシステムを通じて発生者集団（クラスタ

一) の発生などの感染情報を通知できます。ユーザーがクラスター発生時の感染リスクを早期に把握し、保健所などへ早期に相談できることで、新型コロナウイルス感染拡大を抑止する効果を見込めます。

このサービスへの登録の有無、クラスター発生情報の通知を行った事実を含め、ユーザーの個人情報東京都に提供されることは一切ありません。なお、このサービスは、ワクチンが開発されるなど、新型コロナウイルス感染症が終息した段階で提供を終了する予定です。

Yahoo! JAPANは、「店舗型東京版新型コロナ見守りサービス」の参加店舗の拡大にも努めます。地域情報サービス「Yahoo!ロコ」に掲載されている都内の飲食店舗に本サービスの案内をして利用を促します。また、Yahoo! JAPANを傘下に持つZホールディングス株式会社の子会社である株式会社一休（以下、一休）が運営する『一休.comレストラン』の加盟店舗に対して、一休とともに「PassMarket」の機能提供を進めてまいります。

＜参加をご希望される店舗の利用方法＞

1. [PassMarketにて店舗ページを作成](#)
2. 「[店舗型東京版新型コロナ見守りサービスお申込フォーム](#)」にて申込
3. 利用開始

Yahoo! JAPANは、「新しい生活様式」の推進を支援するとともに、東京都の感染症対策に関する課題解決を目指し、ユーザーと店舗に向けて一層のサービス向上に努めてまいります。

※1 [店舗型東京版新型コロナ見守りサービスに係る新型コロナ・テックパートナー企業の募集（東京都戦略政策情報推進本部）](#)（外部リンク）

※2 Yahoo! JAPAN IDを保有するユーザーはログインをすれば入力は不要です

■ 「PassMarket」について

Yahoo! JAPANが運営するデジタルチケット販売サービス。「PassMarket」を使えば「告知」「販売」「管理」に関する情報を一つのプラットフォームに集約でき、あらゆるジャンルのチケットを個人・法人を問わず、どなたでも効率的に販売できます。また、ユーザーの購入手順は最短2ステップで、購入から入場まですべてスマートフォンで完結します。

■ 株式会社一休について

「ここに贅沢させよう。」をミッションに『一休.com』のブランドで宿泊・レストラン・スパの予約サイトを運営。無料の会員登録を行うとすべての機能が利用できますが、会員登録を行わなくても予約をしていただくことは可能です。